

銘柄コード 7564

2018年3月期 第1四半期決算説明会



株式会社 ワークマン

2017年8月4日 開催

- ・第1四半期決算の概要P3~P8
- ・2018年3月期決算の見通しP9~P11
- ・取組み状況P12~P16
- ・第1四半期決算の詳細P17~P21

第1四半期決算の概要

2018年3月期決算の見通し

取組み状況

第1四半期決算の詳細

第1四半期決算の概要

<単位:百万円、%>

	2017年3月期		2018年3月期	
	第1四半期累計期間(4月~6月)		第1四半期累計期間(4月~6月)	
	金額	前年同期比	金額	前年同期比
チェーン全店売上高	19,151	+5.6	19,950	+4.2
(既存店売上高)	—	+4.5	—	+1.2
営業総収入	13,257	+4.6	14,035	+5.9
販売費及び一般管理費	2,225	+7.1	2,422	+8.9
営業利益	2,457	+9.9	2,652	+7.9
経常利益	2,751	+8.6	2,949	+7.2
四半期純利益	1,709	+11.3	1,846	+8.0
1株当たり四半期純利益	41円88銭		45円25銭	

第1四半期決算のポイント

出店状況

- 開店 9店舗、スクラップ&ビルド 3店舗、閉店 2店舗
- 2017年 6月末 804店舗
(2017年 3月末比 +7店舗、2016年 6月末比 +36店舗)

店舗運営形態

- フランチャイズ・ストア(FC店舗) 2017年 6月末 669店舗
(2017年 3月末比 +9店舗、2016年 6月末比 +17店舗)
- 直営店 合計135店舗(業務委託店舗 92店舗、トレーニング・ストア 43店舗)
- フランチャイズ・ストア比率 83.2%
(2017年 3月末比 +0.4ポイント、2016年 6月末比 Δ 1.7ポイント)

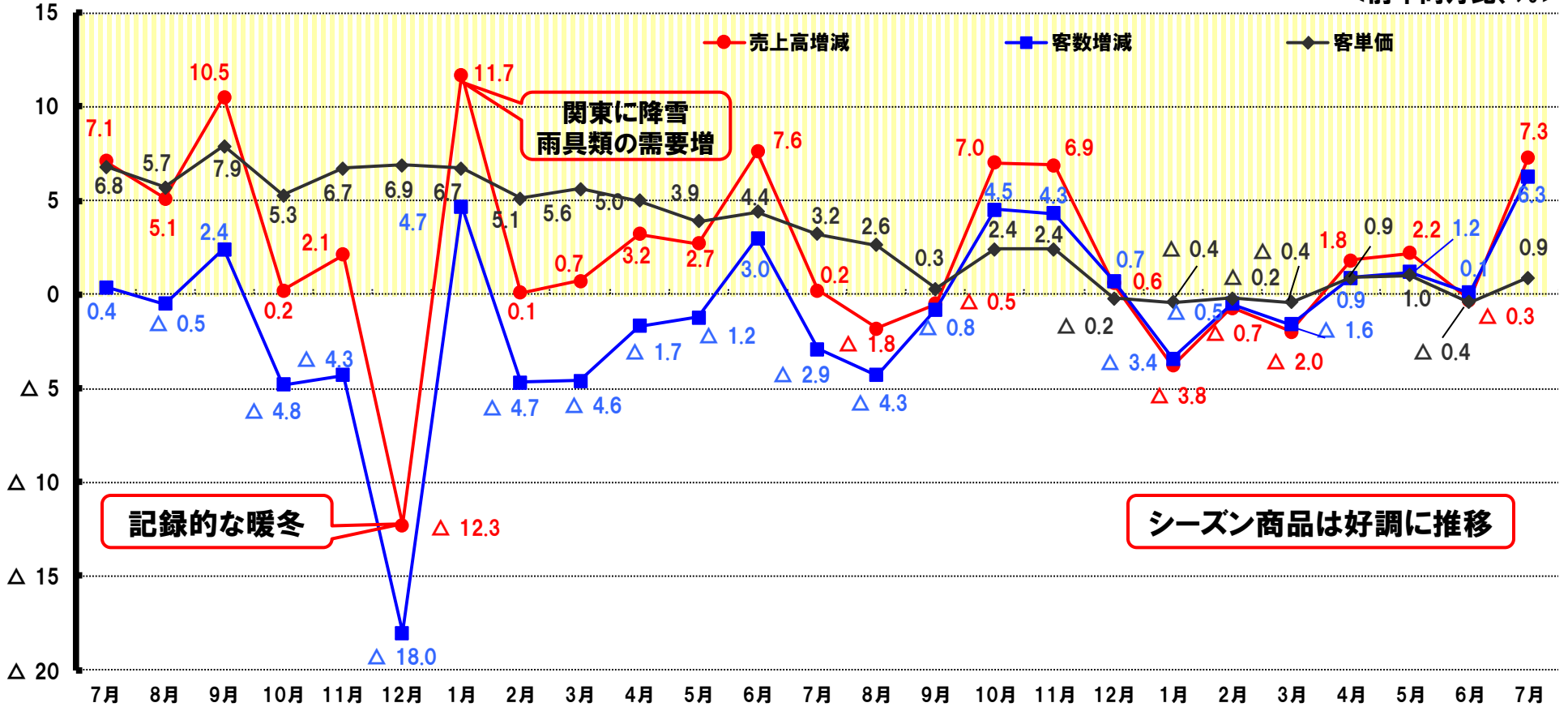
販売強化

- 法人企業向け営業を強化 \Rightarrow 「Gx1.5プロジェクト」を推進
- 企業向け作業服「WM COOL」、アウトドア向け「STRETCHシリーズ」など
プライベート・ブランド(PB)商品 546アイテムを展開
 \Rightarrow PB商品の売上高 57億 89百万円(前年同期比 +21.7%) PB比率 29.1%
- プロのお客様と一般のお客様へアピールしたテレビCMとチラシを投入

月次推移と要因

既存店売上・客数・客単価月次増減

<前年同月比、%>



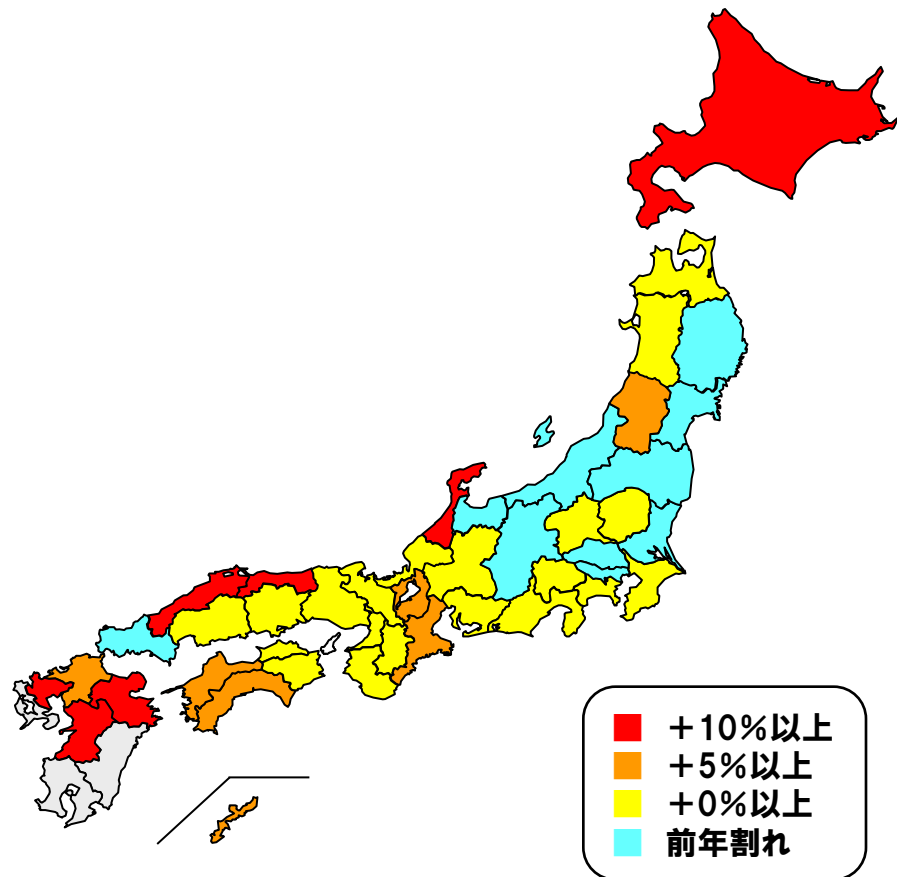
2015年	2016年	2017年
16/3期 2Q既存店売上 +7.4%	3Q既存店売上 △4.0%	4Q既存店売上 +4.4%
17/3期 1Q既存店売上 +4.5%	2Q既存店売上 △0.7%	3Q既存店売上 +4.5%
	4Q既存店売上 △2.6%	18/3期 1Q既存店売上 +1.2%

チェーン全店売上高 199億円

	チェーン全店	既存店
売上高	+4.2%	+1.2%
客数	+4.0%	+0.8%
1日当たり平均客数	—	110人 (+1人)
客単価	2,635円	2,646円
	+0.1%	+0.5%
1品単価	947円	946円
	△15円	△13円
1人当たり買上点数	2.8点	2.8点
	+0.1点	+0.1点

※1日当たり平均客数は、運営形態により営業日数が異なる為、概数を記載しております。

■ 県別既存店売上高 前年同期比



商品別売上高と要因

■チェーン全店商品別売上高

<単位:百万円、%>

商品別	2017年3月期 第1四半期累計期間		2018年3月期 第1四半期累計期間		要因
	売上高	前年同期比	売上高	前年同期比	
ファミリー衣料 肌着・靴下・帽子・タオル・ エプロン等	1,796	+13.4	1,816	+1.1	ソックス +14.6% サマーソックス △15.4% 防暑小物 +16.8%
カジュアルウエア ポロシャツ・Tシャツ・ハイネック シャツ・ブルゾン等	2,513	+16.1	2,658	+5.7	サマーコンプレッション +17.4% 半袖ポロシャツ +3.2% 長袖ポロ・ハイネック △8.2%
ワーキングウエア 作業ジャンパー・作業ズボン・ つなぎ服・蓑衣料等	5,604	+5.8	6,133	+9.4	サマーワーキング +21.1% 低価格作業ズボン △8.8%
履物 安全靴・安全スニーカー・地下足 袋・長靴・厨房シューズ等	3,642	+2.4	3,649	+0.2	安全スニーカー +3.9% 長靴 △5.6%
作業用品 軍手・革手袋・加工手袋・マスク ・ヘルメット・レインスーツ等	4,971	+0.9	5,039	+1.4	軍手・作業手袋 +1.6% ヤッケ +28.8% レインスーツ △1.5%
その他 食品白衣・オフィスユニフォーム・ 不織布作業服・オンラインストア	622	+4.5	652	+4.9	サマー女性用品 +32.3% 不織布用品 △1.3%
合計	19,151	+5.6	19,950	+4.2	

第1四半期決算の概要

 **2018年3月期決算の見通し**

取組み状況

第1四半期決算の詳細

通期決算の見通し

<単位:百万円、%>

	2017年3月期		2018年3月期予想	
	金額	前期比	金額	前期比
チェーン全店売上高	74,291	+4.0	77,260	+4.0
(既存店売上高)	—	+1.7	—	+1.8
営業総収入	52,077	+5.0	54,249	+4.2
販売費及び一般管理費	9,143	+9.3	9,601	+5.0
営業利益	9,553	+8.5	10,124	+6.0
経常利益	10,735	+7.9	11,293	+5.2
特別損失	97	—	76	△21.3
当期純利益	7,142	+14.6	7,397	+3.6
1株当たり当期純利益	175円03銭		181円29銭	
1株当たり配当金	53円00銭		53円00銭	

決算の見通しポイント

■ 通期業績予想に対する進捗状況

- ・チェーン全店売上高 25.8%
- ・経常利益 26.1%
- ・純利益 25.0%

■ 出店計画

- ・開店 33店舗、クローズ 4店舗で、826店舗(前期末比 +29店舗)
- ・スクラップ&ビルド(既存店の活性化) 4店舗
- ・重点開発エリア → 東京・神奈川・大阪・九州・沖縄

■ 利益計画

- ・フランチャイズ・ストア荒利率 35.5%を想定
- ・純利益 73億円 前期比 +3.6%
- ・純利益ベースで 7期連続の過去最高益達成を目指す。

第1四半期決算の概要

2018年3月期決算の見通し

 **取組み状況**

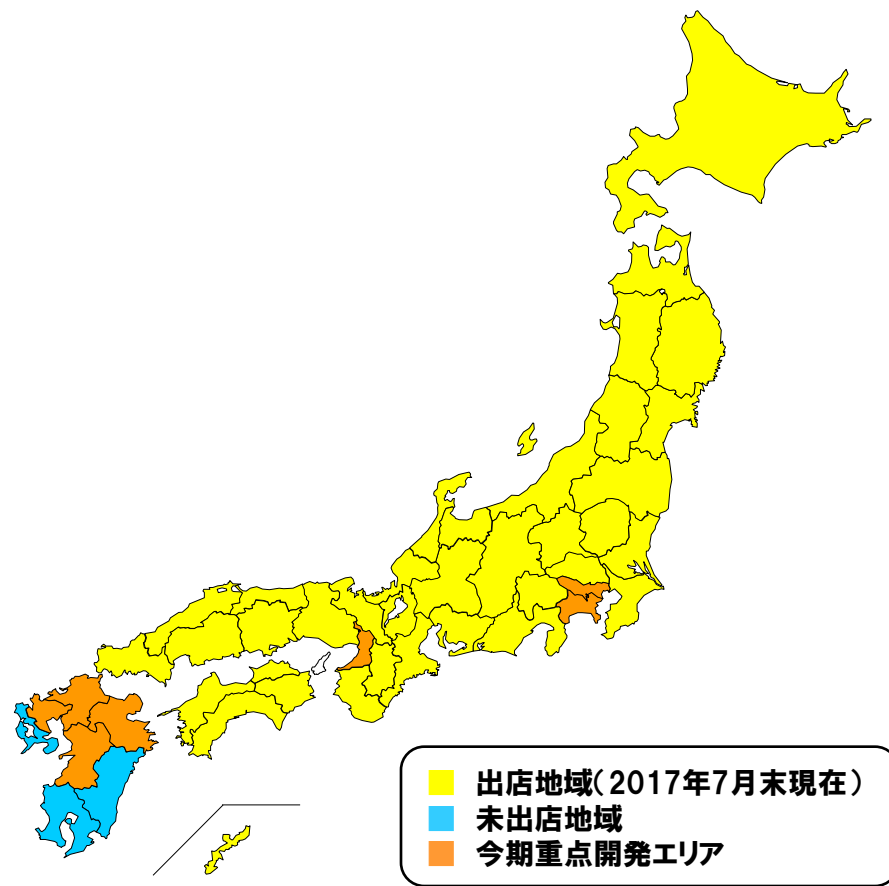
第1四半期決算の詳細

2017年7月末 44都道府県に807店舗を展開

■ 出店状況 (スクラップ&ビルドを除く)

<店舗数>

	4月～7月 出店実績	開店準備中 (契約済)	通期計画
北海道・東北	0	2	3
関東	1	2	6
中部	4	3	7
近畿	3	2	6
四国	1	3	4
九州・沖縄	3	4	7
合計	12	16	33



※上期 15店舗、下期 18店舗の出店計画

フランチャイズ(FC)化の推進

個店売上の向上でフランチャイズ化を推進

2018年 3月期計画

フランチャイズ・ストア(加盟店A契約) 684店舗(前期末比 +24店舗)

FC化状況

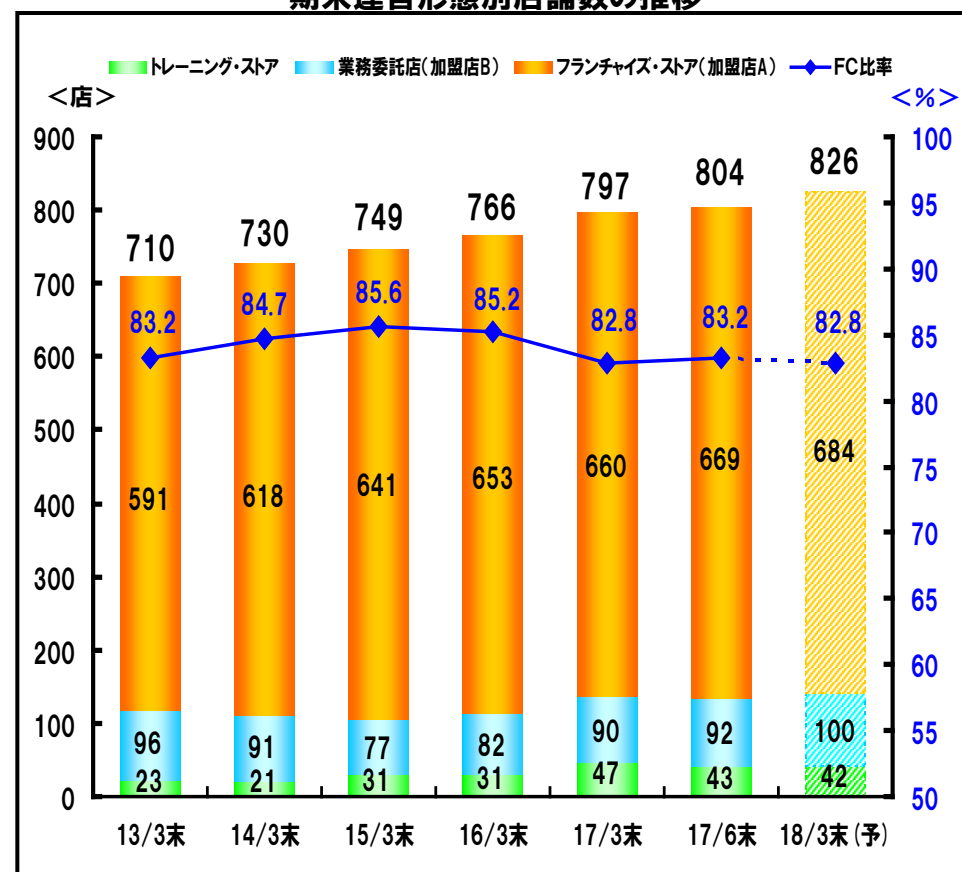
4月～6月の店舗運営形態の推移(開店含む)

<店>

	増加	減少	増減合計
フランチャイズ・ストア (内業務委託契約からの変更)	+24 (9)	△15	+9
業務委託店舗 (内FC契約からの変更)	+14 (0)	△12	+2
トレーニング・ストア	+16	△20	△4

※2017年3月末時点との比較

期末運営形態別店舗数の推移



プライベート・ブランド(PB)商品の開発

プライベート・ブランド(PB)商品の拡販で他社と差別化

■ 2018年3月期計画

・PB商品売上高 240億円(前期比 25%増) PB比率 30%

■ PB商品販売状況

・4月～6月実績 57億89百万円(前年同期比 21.7%増) PB比率 29.1%

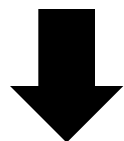
■ ブランド別販売状況(2017.4月～6月)

ブランド名	アイテム数(前年)	販売点数 (前年同期比)	販売金額 (前年同期比)
アウトドア向け「 FieldCore 」	27 (9)	33万点 (+129.7%)	6億71百万円 (+112.4%)
スポーツ向け「 Find-Out 」	20 (6)	15万点 (+147.7%)	1億46百万円 (+156.7%)
高機能防水「 AEGIS 」	8 (4)	1万点 (+285.7%)	60百万円 (+270.8%)
合計	55 (19)	50万点 (+137.2%)	8億79百万円 (+125.6%)

「Gx1.5プロジェクト」の推進

法人企業向け営業強化

フランチャイズ・ストア平均年商 1億円



本部による法人営業支援

フランチャイズ・ストア平均年商 **1.5億円**の実現

■本部による加盟店支援策 進捗状況

- ・法人営業に対応したPB商品
⇒「WM COOL」前年同期比 14.7%増(6月末)
- ・ワークマンカタログのダイレクトメール発送
⇒発送部数 7.4万部、1店当たり約100部
- ・顧客管理システム(2017年9月稼働予定)
⇒効率的な営業活動をフォロー



「WM COOL」上下で税込3,000円
S~5Lのサイズ展開

第1四半期決算の概要

2018年3月期決算の見通し

取組み状況

 **第1四半期決算の詳細**

貸借対照表1

<単位:百万円>

資産の部	2017年 3月期末	2018年3月期 第1四半期末	増減	増減要因
流動資産	47,848	44,128	△3,720	
現金及び預金	34,048	30,424	△3,623	税引前四半期純利益 29億 46百万円 減価償却費 2億 28百万円 伊勢崎流通センター建設代金 △20億47百万円 仕入債務の減少△8億 54百万円 法人税等支払額△17億 86百万円 配当金支払額 △21億 45百万円
加盟店貸勘定	5,969	5,979	9	対象店舗が1店舗増加(594店舗→595店舗)
商品	6,634	6,599	△34	店舗在庫34百万円減少、流通センター在庫2億91百万円増加 海外仕入の未着商品3億20百万円減少、直販部在庫27百万円増加 オンラインストア在庫2百万円増加
固定資産	20,915	21,048	133	
有形固定資産	14,458	14,678	219	
建物(純額)	7,457	7,645	188	出店・閉店状況 出店12店舗(S&B含む)、閉店2店舗
土地	3,988	3,988	—	出店形態 建物リース1店舗、土地リース11店舗
その他	3,012	3,044	31	
構築物(純額)	1,198	1,247	49	
工具・器具・備品(純額)	805	833	27	
リース資産(純額)	969	945	△24	当第1四半期対象店舗無 償却のみ
建設仮勘定	27	7	△20	
無形固定資産	321	322	1	
投資その他の資産	6,135	6,047	△88	
差入保証金	4,822	4,726	△96	建物リース契約での地主への建設協力金の差入
資産合計	68,763	65,176	△3,586	

貸借対照表2

<単位:百万円>

負債/純資産の部	2017年 3月期末	2018年3月期 第1四半期末	増 減	増 減 要 因
流動負債	11,709	8,731	△2,977	
買掛金・加盟店買掛金	3,974	3,120	△854	
未払法人税等	1,966	1,066	△899	
その他	4,379	3,185	△1,194	
未払金	3,639	1,791	△1,847	流通センター建設代金20億47百万円減少
預り金	16	300	284	源泉税
固定負債	3,299	2,990	△309	
長期預り保証金	1,192	889	△302	加盟店から預かる保証金減額により3億2百万円減少
資産除去債務	962	983	21	
その他	1,144	1,116	△28	
リース債務	1,116	1,090	△25	当第1四半期対象店舗無 借入金相当額の返済のみ
負債合計	15,009	11,722	△3,287	
株主資本	53,752	53,435	△316	
純資産合計	53,754	53,454	△299	自己資本比率82.0% 3.8ポイント上昇
負債純資産合計	68,763	65,176	△3,586	

損益計算書1

<単位:百万円、%>

	2017年3月期 第1四半期累計期間		2018年3月期 第1四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
営業収入	3,450		3,558		+3.1	
加盟店からの収入	2,629		2,748		+4.6	加盟店期中平均店舗数 前第1四半期 652店舗、 当第1四半期 666店舗 14店舗増 加盟店売上高 前第1四半期 173億 6百万円、 当第1四半期 177億 2百万円 2.3%増 荒利率 前第1四半期35.6%、当第1四半期35.8%
その他の営業収入	821		809		△1.4	賃貸料収入10百万円減少
売上高	9,807		10,476		+6.8	
直営店売上高	1,845	(100.0)	2,247	(100.0)	+21.8	直営店期中平均店舗数136店舗(21店舗増)
加盟店向け商品供給売上高	7,962		8,229		+3.4	加盟店売上高 前年同期比2.3%増
営業総収入	13,257	100.0	14,035	100.0	+5.9	
直営店売上原価	612	4.6	731	5.2	+19.4	
加盟店向け商品供給売上原価	7,962	60.1	8,229	58.6	+3.4	加盟店向け商品供給売上高と同額を計上
売上原価	8,574	64.7	8,960	63.8	+4.5	

損益計算書2

<単位:百万円、%>

	2017年3月期 第1四半期累計期間		2018年3月期 第1四半期累計期間			増減要因
	金額	百分比	金額	百分比	前年同期比	
売上総利益	(1,232)	(66.8)	(1,516)	(67.5)	+23.0	海外直接貿易取引の増加と為替の円高で仕入コストの減少
営業総利益 (営業収入+売上総利益)	4,682	35.3	5,074	36.2	+8.4	
販売費及び一般管理費	2,225	16.8	2,422	17.3	+8.9	増減要因 人件費 約60百万円増加 直営店期中平均店舗数増加(21店舗) 約72百万円増加 流通センター運営費用 約68百万円増加 公租公課や減価償却費等 約52百万円増加 販売費 (ステップアップ賞他報酬金 約41百万円減少) 業務委託料等 約14百万円減少
営業利益	2,457	18.5	2,652	18.9	+7.9	
営業外収益	310	2.3	312	2.2	+0.9	
営業外費用	15	0.1	15	0.1	△0.3	
経常利益	2,751	20.8	2,949	21.0	+7.2	
特別損失	6	0.0	2	0.0	△56.8	減損損失 営業店1店舗、返却予定店1店舗、約1百万円 店舗入口看板交換で除却損約1百万円
四半期純利益	1,709	12.9	1,846	13.2	+8.0	

本資料お取扱に関してのお願い

- 本資料は弊社をご理解いただくために作成したもので、弊社への投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、投資家の皆様ご自身の判断で行われるようお願い致します。
- 本資料は正確性を期すために慎重に作成しておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、弊社は一切責任を負うものではありませんのでご了承下さい。
- 本資料中の業績予想及び事業計画等の将来の見通しは、作成時点で入手可能な情報から作成しておりますが、事業環境が大きく変動することも考えられることから、実際の業績が見通しと大きく異なる可能性があることをご了承下さい。

**説明会にご出席いただき
ありがとうございました。**



株式会社ワークマン

銘柄コード: 7564(JASDAQ)

お問い合わせ先: 財務部IRグループ

TEL: 03-3847-8190

E-mail: wm_seibi@workman.co.jp

<http://www.workman.co.jp/>